

令和2年度

事業年報

千葉県市原保健所

(千葉県市原健康福祉センター)

は　じ　め　に

保健所（健康福祉センター）は、地域における保健・医療・福祉の広域的・専門的・技術的拠点として、市、医療機関、保健・福祉関係機関等と連携のもと、地域における健康危機管理体制の構築、感染症・結核・食中毒等の健康危機対応、生涯を通じた健康づくり、難病対策等様々な分野で取り組んでまいりました。

さて、中国の武漢市で発見された新型コロナウイルスが全世界へ感染拡大してから、約 2 年が経過しようとしております。今年の 7 月以降には、感染力の強い変異株による全国的な第 5 波となり、市原管内においても多くの方が感染しました。これまで実施してきた濃厚接触者の保健所での P C R 検査、積極的疫学調査も、学校や保育所、福祉施設等のみへと縮小しましたが、患者調査と自宅療養者の病状把握が追いつかず、多くの自宅療養の方が不安を感じられたことと思います。

自宅療養中の患者の病状把握と患者の入院調整に注力するため、コロナ対応以外の業務については、昨年度に引き続き、多くの事業を縮小・中止せざるを得ない状況となっております。一方で、累計 3,300 人を超える患者調査、患者対応を行う中で地域の健康課題の一端が垣間見えることあり、今後の各事業に活かしていかなければならないと考えております。

第 6 波に備えて体制の更なる見直しをはかっているところですが、新型コロナウイルス感染症が通常の医療体制の中で対応される段階になりましたら、コロナ禍でより必要性の高まった健康課題、先延ばしとなっている課題に、関係機関の皆様と共に取り組んでまいりたいと考えております。

新型コロナウイルス感染症対応での多大なご尽力に心から感謝申し上げますとともに、引き続きの、御支援、御協力をよろしくお願い申し上げます。

令和 2 年度の千葉県市原保健所（市原健康福祉センター）の事業年報ができあがりました。保健所（健康福祉センター）業務にご理解をいただくと共に市原地域の資料としてご活用いただければ幸甚です。

令和 3 年 11 月

千葉県市原保健所長　　影山　育子

目 次

I 総括		
1 沿革	1	
2 概要	2	
3 管内の状況	3	
4 健康相談	6	
5 各種委員会	7	
6 機構並びに事務内容	9	
7 職員数及び配置状況	10	
II 総務企画課の業務概要		
1 歳入・歳出決算	11	
2 医務関係	13	
3 薬務関係	16	
4 献血推進事業	20	
5 地域保健医療計画の推進	20	
6 厚生統計調査	21	
7 協議会・委員会の開催状況	25	
8 保健所保健・福祉サービス 調整推進事業	25	
9 地域保健従事者研修・保健所 実習	25	
10 広報・啓発事業	26	
11 地域防災対策	27	
III 地域保健福祉課の業務概要		
1 保健師関係指導事業	29	
2 母子保健事業	32	
3 成人・老人保健事業	39	
4 一人ひとりに応じた健康支援 事業	41	
5 総合的な自殺対策推進事業	41	
6 地域・職域連携推進事業	42	
7 栄養改善事業	44	
8 歯科保健事業	52	
9 精神保健福祉事業	53	
10 肝炎治療特別促進事業	62	
11 肝がん・重度肝硬変治療研究 促進事業	62	
12 難病対策事業	63	
13 受動喫煙対策	73	
14 市町村支援	74	
15 福祉関係事業	75	
IV 健康生活支援課の業務概要		
1 結核予防事業	83	
2 感染症予防事業	92	
3 エイズ対策事業	102	
4 原爆被爆者対策事業	104	
5 食品衛生事業	105	
6 狂犬病予防事業及び動物愛護 管理事業	112	
7 環境衛生事業	115	
V 資料編		
1 市原保健所管内 保健・介護 サービス施設	123	
2 学会・研究会における発表	125	
3 表彰関係一覧表	125	
4 保健所（健康福祉センター） だより いちはら	127	
健康福祉センター案内	135	

凡 例

- 1 各表、図は、年とあるものは1月～12月の暦年、年度とあるものは、4月～翌年3月の会計年度である。
- 2 各表中、年号表示のない資料は、令和2年度分（令和2年4月1日～令和3年3月31日）
- 3 各表欄外の注を参照のこと。
- 4 各表の数字は、単位未満を四捨五入してある。したがって、合計表と内訳の計が一致しない場合がある。
- 5 各表の符号は、特にことわりのないほかは、次のとおりである。
 - 「0」掲載単位に満たないもの
 - 「－」該当なし
 - 「…」事実不詳又は資料なし
 - 「△」減少を示す